

問題

次の文は、神奈川県の水産業に関する文章です。この文を読んで、後の問いに答えましょう。

神奈川県①の海岸には多くの漁港があります。三浦半島みうらの三崎漁港みさきは、鮪まぐろ漁船を中心とした遠洋②漁業の基地として有名です。

東京湾わんでは、穴子あなご、鰈かれい、鱸すずきなどがとれます。相模湾さがみわんでは、鰹あじ、鯖③、鰯④などの魚を定置網⑤でとっています。岩や石の多い海岸では、鮑あわびや栄螺さざえがとれます。

このように、地域ごとに特色のある漁業をしています。

〔わたしたちの神奈川県（平成三十年度版）〕神奈川県。出題にあたり一部書き改めたところがある

問一

文中の線①～⑤の漢字の読み方を漢字辞典を使って調べて、書きましょう。

① 鮪

まぐろ

② 遠洋

えんよう

③ 鯖

さば

④ 鰯

いわし

⑤ 定置

ていち

神奈川県に面した海を「東京湾」、「相模湾」というよ。「相模」は、神奈川県あたりの昔の呼び名だよ。



「定」は「定める」、「置」は、「置く」という意味があるよ。だから、「定置網」は、「一定の場所に置いておいて魚をとる網」という意味になるよ。



問題

次の文は、神奈川県にゆかりのある「ペリー」に関する文章です。この文を読んで、後の問いに答えましょう。

一八五三年、ペリーは^①亜米利加大統領の手紙を幕府に渡し、「鎖国」をやめることを強くせまりました。幕府はことわりきれず、次の年に横浜で話し合い、日米和親条約をむすび、日本にきた^②亜米利加の船に食料や水を渡すことにしました。さらに、一八五八年、日米修好通商条約をむすび、その後^③阿蘭陀、^④露西亚、^⑤英吉利、^⑥仏蘭西とも同じような条約をむすびました。今まで小さな村にすぎなかった横浜に港やまちがつくられ、外国人も住むようになりました。

〔『わたしたちの神奈川県（平成三十年度版）』神奈川県。出題にあたり一部書き改めたところがある。〕

問一

文中の線①～⑤の漢字の読み方を漢字辞典を使って調べ、書きましよう。

① 亜米利加

アメリカ

② 阿蘭陀

オランダ

③ 露西亚

ロシア

④ 英吉利

イギリス

⑤ 仏蘭西

フランス



新聞などを読んでいると「日米野球」のように、アメリカのことを「米」と書き表していることがあるよ。

これは、昔アメリカのことを漢字で「亜米利加」と書き表していた時代のなごりだよ。現在では、外国の国名などをカタカナで書くけれど、特に短く表現する必要のあるときは、「亜米利加」の「米」のように、漢字一字を使って書き表すよ。